

県広報

とやま

〈年頭の辞〉新しい年を迎えて

富山県知事 中沖 豊

富山県コロンブス計画

～イベントシナリオ審査結果発表

一日部長・一日庁議



1990
No.252

先祖さまの「心意気」

私説「日本海文化論」

最近の考古学者の研究によると、日本の黒曜石が、遙かシベリアのアムール川流域の古代遺跡から出土したのだそうです。

石器時代の大昔から、日本人と大陸人は、日本海をはさんで交流していたらしいのです。

いったいどんな人たちが、日本海を往来していたのでしょうか？

そこで、不肖私の「迷」推理。

推理 1

まず、当時の人たちに、「日本海側」という意識があったかどうか？と考えてみます。

【1】恐らく、富山湾を眺め暮らしていた私たちが「先祖さまは、立山連峰の裏側に太平洋があり、日本は島国である」とは、まだ、知らなかったでしょう。

【2】一方、当時の大陸人は、「自分たちは大陸に住んでいるらしい」と気づいていたでしょう。しかし、その「大陸」の形が、現在の世界地図のような形だと知っていたとは、どうも思えません。

【3】例えば、古代ローマの地図をみ

ると、真ん中に描かれた地中海の沿岸は、正確です。しかし、ヨーロッパ大陸の北部は、ぼやけています。アフリカ大陸側も、エジプトやカルタゴの南は、これまた、ぼやけています。

つまり、大昔の日本海も、日本側大陸側の沿岸こそ正確ですが、一步内陸に踏み込むと、その先は、ぼやけていたにちがひありません。

推理 2

では次に、日本人と大陸人は、お互いに相手方を、どう想像していたのでしょうか？

『とかく人間は、自分を基準にして物事を判断しがちなものだワイ』と微笑する賢人の警句を掲げるところに考えてみると……

【1】きっと日本人は、対岸の大陸を、自分が住んでいる「陸地」と同じ程度の広さぐらいに思っていた可能性が強いでしょう。

【2】また大陸人も、日本人から聞く「日本のようす」がアイマイなのですから、日本の陸地の広さを、自分の「大陸」の広さになぞらえて憶測せざるをえなかったでしょう。

結論

根性」や「裏日本」など現代人のマイ

【3】かくして、かくして、誤解と誤解が相乗的な効果をもたらし……

つてなわけ、

私たち富山のご先祖さまは、「島国

ナーな感覚とは、無縁であったことでしょう。悠々と、そして威風堂々と、荒波の日本海を渡航するメジャーな感覚の持ち主だったのではないか、と思うのです。如何？



年頭の辞

新しい年を迎えて

富山県知事 中沖 豊



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

輝かしい一九九〇年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと思います。激動と混沌の八〇年代が終わり、私たちはいま、二十一世紀への助走を始めましたが、今日、国際情勢は大きな転換期を迎えており、国内では、多極分散型の国土形成が強く求められ、また、人々の価値観も「物の豊かさ」から「心の豊かさ」へ大きく変わってきております。

このような時こそ、先見性をもって時代の趨勢を的確にとらえ、深い洞察力と柔軟な発想、果敢な行動力で、県民ひとり一人の心に幸せが満ち溢れるような県づくりを進めなければならぬと存じます。

幸い本県は、県民の皆様の積極的なご尽力により、新しい時代に向かって着実に、そして順調に歩み続けております。今後とも、北陸新幹線や高速自動車道など総合交通体系の整備に努めていくほか、雪を克服し、利用する総合雪対策についても積極的に推進してまいりたいと存じます。

さらに、県立大学につきましては、四月の開学に向け万全を期すほか、平成四年に開催予定の博覧会の準備、県立中央病院の整備、総合運動公園の建設を推進するとともに、農林水産業、商工業の一層の振興等につきましても、積極的に取り組んでまいり所存であります。

今年も、公平無私の全県民的立場に立った県政を基本として、日本一の「健康・スポーツの県」、「花と緑の県」、「科学・文化の県」の三つの目標に挑戦していく決意であります。

今年も「天馬空を往く」のたとえの通り、平成二年が県勢大飛躍の年となりま

すよう心から願っております。県民の皆様に対する深いご理解とご協力を切にお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

② 信頼される21世紀の病院をめざして



県立中央病院全面改装起工式

富山市西長江にある県立中央病院の全面改装起工式が十一月二十四日、同病院の敷地内で行われました。

この病院は、「日本一の健康県づくり」を担う基幹総合病院として、ガン・心疾患・脳血管疾患等の克服や東洋医学の臨床・研究など高度、特殊医療の充実を図るほか全国の公立病院で初の痛みの緩和を図るターミナルケア導入など、県民に信頼される患者本位の病院を目指します。建物は延べ五万三千五百平方メートルで現在の約一・五倍の広さとなります。屋上にヘリポートを備えた十階建て病棟と、中央診療棟、外来診療棟の三部門に分け総合的な情報・搬送システムを導入します。ベット数八百は現有のとおりですが病室は最大でも四人部屋にするなど快適な空間づくりに配慮。総合外来窓口や予約制の新設など、待たせない外来の実現を目指します。

平成四年三月までの一期工事で病棟を建設、七年までに全施設を完成します。



バラエティに富んだ提言が続出！ ①



長澤 忠徳氏



木崎さと子氏



高野 悦子氏



藤本 弘氏



安孫子素雄氏



山田 允夫氏



佃 義範氏



県知事 中沖 豊

イメージディレクター懇談会開催

富山県のイメージアップのあり方を探るイメージディレクター懇談会が十一月三十日、東京で開催されました。

この懇談会は、富山県にゆかりのある著名人が知事を囲んで富山県のイメージアップについて意見を交換しあうもので、今年が六回目です。ディレクターからは、「富山には食や住に夢があり『住みたい』と思わせる魅力があるこの点をもっとPRすれば」、「イメージアップも必要だが、イメージダウンのものを減らす工夫を」とか、「教育県というイメージにはマイナス面もある。子供が住みやすく愉快地暮せるところというイメージを売り込め」、「二十一世紀までの十年を『人づくり十年』と位置づけ、全国の各ジャンルの有望株をリストアップし、リーダーを支援する県となればどうか」など、二十一世紀を目指したイメージアップの長期的な取り組みについて活発な意見が交わされました。

■出席者（イメージディレクター）
佃 義範氏 ツクダ社長（富山市出身）

山田 允夫氏 NHK名古屋ブレンス社長（元NHK富山放送局長）

安孫子素雄（藤子不二雄）氏 漫画家（水見市出身）

藤本 弘（藤子・F不二雄）氏 漫画家（高岡市出身）

高野悦子氏 岩波ホール総支配人（黒部市出身）

木崎さと子氏 芥川賞作家（高岡高校卒）

長澤忠徳氏 デザインディレクター（富山市出身）

4 明日を担う若手商店経営者が集う



とやま商人道フォーラム開催

富山県の商業・サービス業の振興を考えると、やま商人道フォーラムが十一月二十八日、マリエとやま七階のオルビスで開催されました。フォーラムでは、まず、富山西武企画販売課長の須原芳寛氏が「マーケットのとらえ方」について講演。続いて、「共同店舗の新しい生き方」、「商店街の共同イベントと活性化の諸方策」について特別発表があり、午後からは、各地区の代表者が、地区の商業の現状と今後の課題や展望を発表しました。その後のパネルディスカッションでは、「流通業界には、大規模化、複合化の大きな流れがある。」「生活の街という観点から、消費者の様々なニーズを満たすサービス性のある産業の育成。」「商店街は、街の共通財産であり、にぎわいのある街づくりのための横のつながりの強化」など、若手経営者を中心に集まった約一三〇名の参加者からの意見もまじえ、商店街の活性化について、熱心な討論が続きました。



講演
富山西武企画販売課長
須原 芳寛氏



“秋のとやまがズラリ” 3



'89ズームアップとやま写真展開催

レンズを通してふるさととやまの素晴らしさを再認識する「89ズームアップとやま写真展」が十二月一日から三日までの三日間県民会館地下展示場で開催されました。会場には、県民からの応募作品をはじめ、知事、市町村長のほか、富山県写真家協会のプロの作品の四百点余りが展示されました。この写真展は、六十一年度から実施しており、六十一年度は「六月一日の写真の日」における富山の表情、六十二年度は八月の水の週間にちなみ「水」に関するもの、六十三年度は「富山の冬」そして今年度が「秋のとやま」に関する作品を募集展示したものです。来観者の投票により「ほのぼの賞」、「ユーモア賞」、「シャッターチャンス賞」、「芸術賞」が選ばれ、入賞者には記念品が贈呈されました。各賞の結果はP21に掲載しています。





実験劇場とやま 富山県コロンブス計画 イベントシナリオ審査結果発表

イベントを企画し、実行していく過程から人と人との出会いネットワークをつくり、それを通して、県民自らが自分たちの住む地域を考え、「住みたい県」を作っていく「富山県コロンブス計画」。そのイベントシナリオの結果発表が十一月二十二日行われました。

応募の状況は、県内からの五十九件をはじめ、全国から百六十六件の応募があり、県民参加型としてのイベントアイデアの秀逸さ、実現性、参加の仕組みなどシナリオとしての完成度を審査のポイントとして、厳正に審査した結果、入選四作品、佳作十作品が選ばれました。



入選作品紹介

●シナリオ名 「黒部・立山・日本海ファミリリーラリー&フェスティバル」

●応募者 村尾弘明

十日間のラリー開催期間の内から自由に二日間を選び、電車、バス、自動車など自由な交通手段により、県内の観光地や祭りをめぐりながらチェックポイントを通り、二日間のポイント(得点)の最も多い人をチャンピオンとするゲームです。

コースには、富山のいい所を集めた「富山五〇〇景」を組み入れる他、人気タレントの参加による「覆面ラリー」、ホームランポイント、シークレットポイントなどを各所に配置するなど、ゲーム性を高める工夫が施されており、参加者だれもが楽しめるようになっていきます。

県外の人には、富山県のPRを、県内に住んでいる人には富山県をもっと知ってもらおうきっかけになることを期待するものです。



●シナリオ名 「世界吹奏フェスティバルとやま」

●応募者 西野由香

高校・社会人ともに全国でトップレベルである富山県のアマチュア吹奏楽の特徴を活かし、県内、全国そして世界から、プロ・アマを含めた吹奏楽、ジャズ、マーチングバンドなどを集め、太閤山ラウンドでフェスティバルを開催するものです。

三日間の日程で、初日は、県内の小・中・高校生の吹奏楽バンドによる演奏と海外スクールバンドによる演奏を主とし、二日目は、社会人ビッグバンドのステージ。この日の後半は、海外から招いたプロのビッグバンドの演奏を行います。フィナーレを飾る三日目には、県下の高校・大学生の演奏とマーチングで幕開けし、続いて、社会人バンドのスリリングな競演。盛り上がる後半には、原信夫とシャープス&フラッツの演奏など見ごたえのあるシーンが続きます。フィナーレは花火を合図に出演者、観客すべてが参加しての大合唱で締めくくります。富山を「音楽祭の街」として世界に発信していくものです。



●シナリオ名 「えにしめ国『富山』」

●応募者 永岡義章・森本良成

富山の豊かな自然、歴史、文化、産業、風土性などを網羅したA1Zまでの頭文字ではじまる二十六のイベントを通じて人と人とのネットワーク(えにし)を広げ、えにしめ国「富山」の形成をめざすものです。イベント終了後は、その記録を「えにし」の記録誌として発行し、イベント参加者と富山の「えにし」を深めるとともに、県外からの参加者には富山大使的な役割を果たしてもらうものです。

テーマ例 D Debate (討論)

「私の富山、二十四時間面白くない」閉鎖的といわれる県民性を、この機会に人前でも堂々と自分の意見が言えるような個性に育てようという三人一組の討論戦。自分の意見をいうための勉強によって富山を再認識するとともに、相手の意見によって自分の知らない富山を再発見する企画で、入場無料の観客の拍手により、論戦の勝ち負けを競います。

「富山湾と立山、どちらが富山のシンボル」
「チューリップフェアVS風の盆」



●シナリオ名 「富山地球ART祭」

●応募者 中谷正之

季節ごとに豊かな表情を見せる富山の自然を背景、または、舞台として県民制作による地球アートの作品展を実施します。これは、大地だけでなく、海上、河川、空など大自然の中から自由にキャンパスを選んでもらい、広く県民を対象に作品を公募するものです。

また、作品を上空から鑑賞するためにジャンボ気球の体験試乗を行うほか、参加作品の審査発表会をフェスティバルとして開催していきます。

地球アートの作品例

①田園を舞台にチューリップの花の寄せ植えで描く壮大な地上絵
②樹木をイルミネーションでライトアップした光のベージュエント
③日本海をバックに富山湾の砂浜に現われた粘土の恐竜 など
このフェスティバルのTV番組を制作するとともに作品パネルの展示、作品を収録した写真集を作成し、県内はもとより、県外へのPRのツールとして活用します。



一日部長・一日庁議



企業局長 梶橋 民晋さん



教育長 松井 宏子さん



農地林務部長 岡田 隆史さん

岡田(農地林務部長)●先日(一日部長)の視察で称名滝へ行ってきましたが、駐車場から滝までの距離がかなりありますね。日本一の落差を誇る称名滝をもっとたくさんの人に知ってもらうために、駐車場から滝までをトンネルで結んだらどうでしょう。そうすれば世界中から人が来ると思うのですが。

松井(教育長)●私は、立山風土記の丘を視察してきたのですが、現在進めている立山博物館の内容を充実していただき、県民はもとより、県外にもPRして多くの人に利用されるようにしてもらいたいですね。

梶橋(企業局長)●称名滝を含めて立山山麓一帯は観光資源の宝庫といえます。私はゴンドラスキー場を見てきたのですが、立山山麓のスキー場三つ合わせると全国でも有数の規模です。道路がネックになっているようなので、

ウェルカムセンターで 富山をPR

県民の県政に対する理解と関心を深めるため毎年開催している一日部長と一日庁議。今年(十一月六日と十六日)に実施しました。六日の一日部長では九名の皆さんに事業説明の後、施設を視察してもらい、十六日には知事を交えて一日庁議を開催し県政に対する意見や提言をいただきました。その概要を紹介します。

◎

道路整備をもっと進める必要があると思います。

金子(土木部長)●道路標識などで、県外の観光客の方から県内を観光するのにわかりにくいという話をよく聞きます。県内に入ったときのサインシステムがうまくいっていないのではないのでしょうか。景観になじんだ整理された標識を作れば、富山もわかりやすく、観光しやすい県になると思います。

岡田●富山県はよく通過型の県だといわれています。ということは、通過する人はたくさんいるわけですね。アメリカのハイウェイのように北陸自動車道にも各種パンフレットなどを置いたウェルカムセンターを作ったらどうでしょう。富山を知ってもらういい機会だと思います。

県民の快適な生活が キーワード

福田(企画県民部長)●県民の快適な生活がこ



企画県民部長 福田利一さん

(新県民総合計画課題研究会「活力ある若者社会研究会委員」)
視察先「消費生活センター・公害センター」県民公園新港の森など

総務部長 山本コレットさん

(外国人懇談会メンバー)
視察先「国際文化センター・公文書館・短大(県立大学)

厚生部長 千森孝行さん

(富山赤十字災害救援奉仕団副委員長)
視察先「特別養護老人ホーム敬寿苑、砺波学園、衛生研究所・薬事研究所

商工労働部長 野村乙美さん

(カネボウ化粧品富山販売代表取締役支配人)
視察先「技術専門学院 中小企業大学校、中央通り「さんぼろ」、工業技術センター中央研究所とやまIDC・機械電子研究所・勸富山技術開発財団

農業水産部長 米山誠一さん

(富山県中核農業士組織協議会事務局)
視察先「農業技術センター、食品研究所、富山県肉用牛センター

土木部長 金子敦子さん

(富山県デザイン協会会員)
視察先「ポルファート富山、富山新港管理局、二上浄化センター、下条川、婦中大橋、県営住宅(根塚町)、大手モール(公会堂裏)、松川(みちルネッサンス事業)

農地林務部長 岡田隆史さん

(第一回草刈十字軍隊長)
視察先「常西用水、林業技術センター、林業試験場、林業普及センター、称名滝、スノーパーク農道、カドミ復元地(婦中町)

企業局長 梶橋民晋さん

(富山県管工業用水道利用者協議会副会長)
視察先「和田川水道管理所、庄東発電管理所

教育長 松井宏子

(富山県民生涯学習カリッジ友の会「雷鳥会」富山支部長)
視察先「高志養護学校、大沢野工業高校、立山風土記の丘、スキージャンプ場、山野スポーツセンター、総合体育センター

富山県知事 中沖豊

◎



▲企業局長室にて文書の決裁

▲林業普及センター視察

▲総合体育センターにて



商工労働部長 野村 乙美さん



総務部長 山本コレットさん



農林水産部長 米山 誠一さん



厚生部長 千森 孝行さん



企業県民部長 福田 利一さん



土木部長 金子 敦子さん

米山●学校教育の中で小・中学生に農業がわかってもらえるような教育をしてもらいたいですね。

松井●施設を見学して、学校教育と生涯教育が別ものであるような印象を受けましたが、本来、学校教育は生涯教育の中に含まれるべきものだと思います。生涯学習について幼稚園などを含めた教育ができないものかと感じました。

山本●今回、公文書館を視察しましたが、そうした施設があることを私は知りませんでしたし、主人も知りませんでした。富山県の大切なものもたくさん展示してあり、もっと多くの人たちが訪れるようにPRしてはどうで

生涯学習の場を

ろとないところに分けて考えなくてはならないと思います。守っていかなければならない街は呉西地区に多いですね。富山市は、戦災で伝統の失われた都市であり、守るというより新たに求心性を持たせた都市に造っていかなければなりません。例えば音楽コンサートの全国ツアーなどでよく富山が省かれますがこれは、いいホールが富山にないからなので

千森●私は総合体育センターをよく利用させていただいており、とても感謝しています。ただ、スポーツ施設が富山市に集中しているのではないかと思います。そこで呉西地区にも体育センターのようなものがあれば「日本の健康・スポーツ県」にふさわしく多くの県民がスポーツに親しめると思います。

山本(総務部長)●施設の整備という点からは

千森(厚生部長)●私はボランティアの仕事をしている関係上、お年寄りの方に接する機会が多いのですが、家に体の不自由なお年寄りがいて介護のため家を空けることができないという声をよく聞きます。そこで全特別養護老人ホームにデイサービスやショートステイ施設を併設してもらいたいです。

米山(農業水産部長)●視察に行った肉用牛センターはすばらしい施設です。憩いの広場として、是非、県民の皆さんに開放してもらいたいですね。

農業問題について言えば、中核農家として中核農業士に指定されてもメリットがなにもないという不満があちこちから聞かれます。また、今まで団体に対して行われている補助金制度を二、三人の少数グループに対しても交付されるような制度にできないものでしょうか。



▲富山県知事 中沖 豊

(注)各一日部長の提言等に対する知事の発言は、紙面の都合上割合しました。

松井●私も総合体育センターに宿泊施設があることを知りませんでした。もっとPRしてほしいですね。

また、施設といえば、県民には学習意欲があるのに、現実として生涯学習の場所がないという問題があります。これから余ってくると思われる県立学校の教室や体育館を広く一般県民に利用開放してもらえないものでしょうか。

知事●すばらしいご意見・ご提言ありがとうございます。皆さんのお知恵を検討させていただき、できるものから実行していきたいと思っています。



▲特別養護老人ホーム



敬寿苑にて

岡田●守ることから始まるふるさとづくり、変わっていくことが必ずしもよいことではないと思います。整備することも大切ですが、今ある富山県の姿を大切にしたいですね。もちろん、電柱・電線の地下埋設など、県民だれもが安心できる環境は整備してもらわないとなりませんけど。

野村(商工労働部長)●私もそう思います。街づくりを考える場合、古くからあるいいものを残した街づくり、例えば、井波らしき、高岡らしきなどそれぞれの特徴を残すようなテーマを持った街づくりをするように規制ができないものでしょうか。

福田●街づくりにおいては、伝統のあるところ

いいものを残した街づくりを

富山空港が国際空港になれば富山もより国際都市になるのではないかと思います。また、近年、国際化が進み、県庁にもたくさんの方々が訪れています。県庁各課の看板に英語の表示を併記してもらいたいです。



▲国際文化センターにて



▲工業技術センター機械電子研究所にて



▲富山県肉用牛センターにて



▲消費生活センターにて



▲根塚県営住宅視察



PIN-UP TOYAMA

白銀の世界の醍醐味

この一瞬に集めて

ダイナミックに

舞いあが

撮影/松浦義一

ふるさと
みてある記

氷見市

氷見と言えば、キトキトの魚。寒風が吹きささぶこの時期、魚市場はブリの水揚げに沸く。その興奮も冷めやらぬ二月十一日、起舟祭が行われる。二月十一日は旧暦の一月十一日にあたり、起舟祭は正月十日間休んだ後の初漁を祝う祭り。中でも数田地区の祭りは盛大で、よく

大盃で初漁を祝う



▲起舟祭の風景

知られている。「聞くところによると、明治の初めごろから続いとるらしいよ。」と話すのは、二十数年世話役を引き受けている、穴倉理一さん。

「もとは網元の家で従業員が集ってやっとなんだけど、昭和二十七年に網元制度がなくなつてからは組合でやるようになったがやちゃ。」定置網は氷見が発祥の地と言われ、たくさんの人手が必要な漁法。だから、起舟祭も当然規模なものになる。

昔はお寺でやっていたそうだが、今は民宿の大広間。百二十人が一堂に集まり、酒宴が始まる。その時に使われる大盃がすごい。この合同起舟祭のために井波へ特別注文して作られたもので、二十数回漆が塗り重ねられた八升八合入る豪華な盃。その盃の回りに数人が口をつけて



穴倉理一さん

て酒を飲むと同時に、横から一升びんを抱えた男がどどん酒を注ぐ。さすが海の男の祭り、豪快なものだ。漁業の町ならではの起舟祭。今年も二月十一日建国記念日に盛大に行われる。

縁起だるまで今年も安心

門を入ると目の前にそびえ立つ大いちょう。

でもらえるそう。

氷見の観光を支える「つままの会」

万葉集の中に「磯の上のつままを見れば根を延へて年深からし神さびにけり」という大伴家持の歌があり、氷見市長坂の大イヌクスという広葉樹が、この「つまま」だと言われている。

氷見の観光ガイドボランティアのグループ「つままの会」が活動を始めたのは、昨年の五月。会長の辻本璋子さんは、観光ボランティアを始めた動機を次のように話す。「ここへ来て二十数年になるけど、氷見のことをあまり知らなかつたので少し勉強しようかなと思つた時に、ちょうど観光ボランティアを募集しているというこ

とで応募したんですよ。」

六十二年六月の最初の研修の時には約三十人



「つままの会」会長辻本璋子さん

いた人数が、「つままの会」の発足時には十四人に減つた。「十四人しかないけど、独身の若い人から、氷見の生き字引のようなお年寄りまで幅広い年齢層の人たちがいて、お客さんに合わせて出てもらっています。バスガイドさんとは違って、方言が入ったり、時には間違つたりしますが、それがまたいいという人もおられるんですよ。」

郷土意識に燃えた人が集まり活動を始めた、「つままの会」これからも研修・実施を重ね、氷見観光の大きな力となるだろう。



▲つままの会観光ガイド風景



▲上日寺のだるま



▲上日寺住職 柳原龍完さん

氷見市の概要

人口 61,129人 (11月1日現在、県人口統計調査より)

面積 229.74km²

海上はるかに立山連峰を望む雄大な景観と豊かな海の幸、そして数多くの歴史的な文化遺産を誇っている。また、海の魅力を生かしたスポーツ・レクリエーション基地の建設に取り組んでいる。

では珍しく、大勢の初詣客が訪れる。と言うのも、ここでは正月に縁起だるまを販売するからだ。「だるまを売り始めたのは昭和四十九年の正月から。オイルショックで世間が暗かつたから、何か明るくなることをやろうと思つてね。」と話すのは、上日寺住職の柳原龍完さん。

最初は千五百個程しか置かなかつたが、この十五年の間によく知られるようになり最近では用意するだるまは約一万个。県内各地はもとより、遠くは高山、新潟、福井から訪れる人もいるそう。

「去年一年の厄除けを果たしただるまをかがり火で燃やし、代わりに新しいものを買っていかれるので、数は増え続けていますね。受験の時期と重なることも、たくさん売れる理由のようです。ですから、三月末にだるまを奉納に来る人も結構いますよ。」十二センチ五百円のものから五十センチ一万円のものまで十段階あり、早くに申し込めばもっと大きなものも取り寄せ



映画・舞台 活躍しつづける 富山県人

富山の役者さん

昭和五十六年のNHK朝の連続テレビ小説「まんざくの花」のヒロインに扮していたのが富山市出身の中村明美。輝く瞳、フレッシュな感性で清纯派として注目され、他にも、「われら動物家族」「季節はずれの蜃気楼」などに出演しました。同じく、六十一年のNHK朝の連続テレビ小説「都の風」のヒロインとなったのが高岡市出身の加納みゆき。東映のミス映画村に選ばれ「権」でデビュー。「銭形平次」「暴れん坊将軍」などに出演し、最近では、映画「肉体の門」で娼婦役を演じるなど幅広い役をこなしています。また、人気番組だった「おしん」や大河ドラマ「いのち」などに出演しているのが、立山町生まれの田中世津子。前進座の中核女優として活躍しています。

▲映画「激突」(加納みゆき出演)より



▲NHKドラマ「季節はずれのしんきろう」より



▲NHKドラマ「熱きまなざし」より



山市出身の野際陽子。最近では、JRのポスターで菅井きん、泉ピン子両女優にはさまれてナイス・ミディしていたのをはじめ、「いのち」「ザ・スーパーガール」などに出演しました。ちなみに、夫は、アクションスターの千葉真一。同じく知性派女優といわれているのが村松英子。現在は、鳥取女子短大の客員教授もしています。また、八尾町で生まれ、高岡市で育ったのが風吹ジュン。モデルから歌手へ、さらに女優へと転身。小悪魔的な都会的ムードを醸し出し、「蘇える金狼」「五番町夕霧楼」などに出演しました。

脇役でキラリと光る演技を見せてくれるのが滑川出身の室井滋。「いじわる看護婦」ほか、最近では、「やっぱり猫が好き」などに出演しています。また、「欽ドン」のチョイ役で出ていたのが柴田理恵。八尾町の出身です。この他の女優には、高岡市出身の丘ゆり子、富山市出身の常田景子、青山恭子、倉野章子らがいます。

最後に紹介するのは、女優にしても男優にしても美しい宝塚歌劇団月組のトップスター剣幸。愛称ウタコの名のとおり、歌って、踊って私たちの目を楽しませてくれます。

富山出身の監督さん

「読んでから見るか、見てから読むか」のキャ

女と寅次郎」「チョッチャん」「季節はずれの蜃気楼」などでイブシ銀の名演技を見せているのが梅津栄。朝日町の出身です。また、「ウルトラマン」で子供たちの人気を集めたのが黒部進。黒部市の出身。最近では、「大江戸捜査網」「水戸黄門」などに出演、時代劇の悪役には欠かせないスターとなっています。富山市出身で映画「たんぼぼ」中でラーメン屋を演じていたのが横山あきお。NHK漫才コンクールで優勝後、コメディアン の道に。現在は、映画「橋山節考」にも出演するなど幅広く活躍しています。この他の男優では、富山市出身の天野野一、入善町出身の長谷川哲夫、大島町出身の山田辰夫、滑川市出身の岩城力也などがいます。

再び、女優陣に話を戻すと、姉妹で活躍しているのが左幸子と左時枝。姉の幸子は映画「若き日のあやまち」でデビュー。体当たり演技で国内外の主演女優賞を獲得しています。妹の時枝は四十八年結婚のため一時引退したが、五十二年NHK朝の連続テレビ「おていちゃん」でカムバック。現在も活躍中です。共に朝日町出身。クールな知性派女優として活躍中なのが富

ツチフリーズで旋風を巻き起こした角川書店の社長が角川春樹。魚津市出身。監督した作品には、「人間の証明」「野性の証明」「戦国自衛隊」などがあります。また、金儲け、財テクに狂奔する現代の社会風潮を風刺した映画「木村家の人々」の監督が滝田洋二郎。福岡町出身です。人間の言葉を理解する犬ドン松五郎が主人公となって人間の強欲を戒めた映画「ドン松五郎の生活」の監督中田新一は高岡市出身です。

テレビドラマに目を移せば、NHK銀河ドラマ「陽だまり横丁のラブソング」が自信作というNHKのディレクター布施実が黒部市の出身。他には、朝の連続テレビ小説「濡つくし」などの作品があり、市井の人情ものを得意としています。また、「寺内貫太郎一家」「ムー」などの作品でホームコメディに新風を吹き込んだのが元TBSのチーフプロデューサー久世光彦。富山市出身です。

三船敏郎、石原裕次郎と当時のトップスターを起用した人気番組を手掛けたのが大島町出身の宮腰登。作品には、「荒野の用心棒」「西部警察PARTII」「大江戸捜査網」などがあります。また、オールドファンにお馴染みのコメディ番組「てなもんや三度笠」「スチャラカ社員」など喜劇に取り組んだのが沢田隆治。高岡市にゆかりがあります。

この他の映画監督には、富山市出身の丸根賛太郎、野村企鵝、高岡市出身の山谷哲夫、米沢正夫が、テレビドラマでは、高岡市出身の市川登らがあります。

富山県立大学

学生募集

平成二年四月、公立としては、日本海側初の工学部を備える富山県立大学が小杉町に開学します。最新の知識と技術を学び、世界に飛躍しようという意欲のある若者の受験を待っています。

応募要項

- 入学定員
 - 工学部……機械システム工学科80名、電子情報工学科80名
 - 短期大学部……農業技術学科70名(生物生産専攻40名、農業土木専攻30名)
- 日程
 - 環境工学科 30名

- 選抜方法
 - 工学部
 - 推薦入学
 - 基礎学力テスト(数学(数学I、II)、小論文(英語(英語I、II)))
 - 一般選抜
 - 学力検査
 - 数学(数学I、代数・幾何、基礎解析、微分・積分、確率・統計)
 - 英語(英語II、英語IIB、英語II C)
 - 短期大学部
 - 推薦入学
 - 農業技術学科
 - 推薦入学
 - 面接、小論文
- 一般選抜
 - 一般選抜
 - 面接、小論文
 - 学力検査
 - 数学(数学I) 英語(英語II)
 - 理科(物理、化学、生物から一科目選択)
 - 環境工学科
 - 推薦入学
 - 面接
 - 一般選抜
 - 学力検査
 - 数学(数学I、基礎解析)
 - 英語(英語II)
 - 理科(物理、化学、生物から一科目選択)

短期大学部	工学部		出願期間	試験日	合格発表日
	推薦入学	一般選抜			
推薦入学	前期	後期	1月5日(金)～1月8日(月)	1月11日(木)	1月18日(木)
一般選抜	前期	後期	1月19日(金)～1月29日(月)	2月18日(日)	3月2日(金)
推薦入学	前期	後期	2月6日(火)～2月16日(金)	3月11日(日)	3月24日(土)
一般選抜	前期	後期	1月5日(金)～2月8日(月)	2月11日(木)	1月18日(木)
一般選抜	前期	後期	1月29日(月)～2月5日(月)	2月27日(火)	3月9日(金)



●お問い合わせ先
(募集要項請求先)

〒939-03 富山県射水郡小杉町黒河
富山県立大学入学試験実施本部
(0766) 56-7500
テレフォンサービス
(0766) 56-7504

●募集要項請求方法
二五〇円切手を貼付した宛先明記の返信用封筒(角形三号)同封。請求の際封筒に「工学部(又は短期大学部)募集要項請求」と朱書

帆船海王丸総帆展帆ボランティア募集



帆船海王丸記念財団では、平成二年四月下旬からの総帆展帆に向けて、ボランティアを募集しています。

- 内容 帆船海王丸のマスト上の作業(帆を掛け、畳む練習)
- 日時 三月十七日、十八日、二十一日、四月七日、八日、十四日、十五日、二十一日、二十二日、(土、日、祝日)
- 場所 三月 ㈱新日本海重工業(富山市)
四月 富山新港北地区二号岸壁

- 定員 九十名(十八才以上の健康な方)
- 特典 全課程終了者には海王丸の①年度内乗船無料の乗組員証の発行
- 締切 平成二年二月十五日(木)
- 問合せ 住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記のうえ、往復はがきで
〒934 新湊市本町2-10-30 新湊市役所 企画広報室内「帆船海王丸を育む県民の会」事務局まで
☎0766-82-8207

健康保険、厚生年金保険の適用促進について

従業員を常時五人以上雇用する個人事業所(農林水産業、飲食店、サービス業などを除く)や、すべての法人事業所は、健康保険・厚生年金生命保険に加入することが義務付けられています。未加入の事業所は、もよりの社会保険事務所へおたずねください。

- 富山社会保険事務所 (0764・41・3936)
- 高岡社会保険事務所 (0766・21・4179)
- 魚津社会保険事務所 (0765・24・1252)

ズームアップとやま あなたが選ぶ作品賞

- ◆ほのぼの賞
 - 上野光久、奥井義雄、出木谷俊一、舟崎圭子、山本晴美、松本豊、吉久弘、原田真由美、上田乃里子、江口誠
- ◆ユーモア賞
 - 牛島秀雄、坪川幾夫、水落仁、田島ひとみ、沢本喜代枝、石倉久之助、寺西悦子、辻井秀幸、南章史、和田裕希
- ◆シャッターチャンス賞
 - 翁由季子、笹倉勝、武田秀樹、中西孫孝、松村勝郎、吉田栄一、南三雄、辻谷博、宮下勇、森雅夫
- ◆芸術賞
 - 佐藤裕美、川端明美、川端信明、川端雅之、斉藤美由紀、野崎信行、森田園美、湊輝男、内生蔵裕志、東海初博

ワープロ教室受講者募集

最新ワープロによる文章の打ち方や編集・保存のしかた、また、ハガキの七色カラー印刷・連続印刷などを行います。

- 日時 二月二十三日(火)、二十四日(水)、二十五日(木)、午前九時～十二時
二月六日(火)、七日(水)、八日(木) 午前九時～十二時
- 場所 小杉町黒河

富山県情報教育センター
●料金 無料
※詳しくは、富山県情報教育センター
☎0766・56・7161



1989年11月11日～12月10日

- 11月13日 富山県食品衛生大会
- 11月15日 富山県道路除雪対策本部



- 富山県建設雇用改善推進大会
- 11月16日 一日庁議
- 11月17日 知事のまちなまり(上市町・舟橋村)
- 11月19日 二上青少年の家20周年記念式典
- 11月24日 富山県立中央病院起工式
- 第5回イベント懇話会
- 11月27日 下条川災害復旧助成事業完成式
- 11月28日 国際交流委員会
- とやま商人道フォーラム
- 特定重要港湾伏木外港起工式



- 第10回富山県総合雪対策推進会議
- 11月29日 民生委員・児童委員辞令交付式
- 第3回富山県コロンブス計画シンポジウム



- とやま21世紀農業懇談会
- 11月30日 イメージディレクター懇談会
- 12月1日 ズームアップとやま写真展(～3日)
- 12月2日 とやま県繊維フェア(～3日)
- 12月4日 とやま21世紀水ビジョン策定委員会
- 12月5日 12月定例県議会(～16日)
- 富山県博覧会準備委員会設立理事会、第一回理事会
- 12月6日 富山食肉総合センター起工式
- 12月7日 策41回人権週間記念講演会(～8日)



県営住宅入居者募集

モダンな洋風と落ち着いた和風の住宅

県では、この秋富山市内で完成した県営住宅の入居者を募集しています。モダンな洋風の根塚団地(富山市根塚)と落ち着いた和風の富山南団地(富山市小杉)があり、間取りは2DKから3DKまでで全戸にサンルームと駐車場が付いています。

なお、根塚団地には老人世帯向け住宅や身体障害者向け住宅もあります。

◎入居資格、空家状況等のお問合せは富山県住宅供給公社まで

0764・32・5132

平成2年 2月街頭献血日程

日	曜日	場所	時間
3	土	高岡駅前	10:00～15:30
	//	富山駅前	10:00～16:00
4	日	黒部市「メルシー」ショッピングセンター前	10:00～15:30
10	土	富山西武前	10:00～16:00
11	日	富山西武前	10:00～16:00
13	火	城端町役場前	10:00～15:30
17	土	富山市「アビタ」ショッピングセンター前	10:00～16:00
18	日	富山市中央通り	10:00～16:00
21	水	氷見市役所前	10:00～15:30
24	土	富山駅前	10:00～16:00
	//	高岡駅前	10:00～15:30
25	日	高岡駅前	10:00～15:30

日曜大工教室

木製折りたたみ腰掛けの製作(間口25×奥行22×高さ26)

●日時 一月二十一日(日)午前九時～十二時

●場所 小杉町黒河 ウッドルームとやま

●料金 千四百円(消費税込み)

※詳しくは、ウッドルームとやまへ
0766・56・1570



ガンカモ科鳥類生息調査

県では、一月十五日から十七日にかけてガンカモ科鳥類の生息調査を実施します。

この調査は、ガンカモ科鳥類の冬の生息状況を把握し、野生鳥獣の保護行政に必要な資料とすることを目的としています。

当日は、調査員が海岸や池、河川敷などに出かけ山林や農地を通過することがありますので、ご協力とご理解をお願いします。



冬山遭難事故防止

剣岳を中心とする本県の冬山は、北陸特有のドカ雪に見舞われることが多く、過去に悲惨な遭難も発生しています。冬山に登山される方は、事前に登山ルートや気象状況等を十分研究するとともに、装備、食糧を準備し、ドカ雪に耐え得る万全の準備をすることが必要です。

また、登山届出を励行することはもちろん、気象状況が悪化するような場合には、迷わず引き返すなど、遭難事故の防止に努めましょう。

「鉄の文化」

埋蔵文化財センター企画展

県内の遺跡から

県内に分布する古代の鉄生産遺跡からの出土品や古墳や集落から出土する鉄器の展示を通して、人々と鉄との関わりを探ります。

●日時 平成二年三月三十一日(土) 九時～十六時三〇分

●場所 富山市茶屋町 埋蔵文化財センター

●料金 無料

『富山県南米移住史』の発行

このたび、南米へ移住された県人の方々の歴史を綴った富山県南米移住史(価格 五千円)が発行されました。

ご希望の方は、県庁学術国際課又は県南米協会(富山市舟橋北町4の19森林水産会館内)まで

国民年金保険料 免除期間の追納について

国民年金保険料は、「所得がない」などの理由で納付が困難な場合に、申請して承認されれば納付が免除されます。免除されると、将来受取る老齢基礎年金が免除された期間には保険料を三分の一だけ納めたものと計算され、受給時に減額して支給されることとなります。減額されないためには、免除を受けた時から十年以内であれば遡って保険料を納めることができる追納制度があります。

※詳しくは、市町村国民年金係まで

あや 綺匠意匠

伏木港商工センター(伏木商工銀行)
明治41年、設計・不詳



解説／竺 覚暁
写真／風間耕司
(日本写真家協会会員)

もとは「江戸黒」と呼ばれる黒漆喰塗りの仕上げで、重量感溢れるものであった筈だが、後年に現在見られるクリーム色のスクラッチ・タイル貼りに変更されたものである。寄棟二階建にして洋風の感じを出し、一階の隅を四十五度に切ってポーチを付けて正面とする。つまり、建物の角とポーチ中心線を一致させ、それを建物の左右対称軸にして、建物を大きく見せ、かつ象徴性を高めている。プロポーションも整っている。

上げ下げ窓、ポーチのコロント式「風」の柱(アカンサスならぬキャベツの様に見える柱頭の意匠が面白い)など外部の洋風意匠、内部のドア上部の漆喰細工による半円形破風状装飾、蛇腹などの形態も和風が混入したり奔放なデザインである。特に階段は繊細で軽快なプロポーションだが、手摺子も不思議な形をしており、手摺の親柱などは仏寺の須彌壇(しゆみだん)の階段を思わせる意匠で、この東西の形態の混淆が奇妙な効果で面白い。



明治の富山は、土蔵造りの技法をもつて洋風建築の銀行をつくり、土蔵擬洋風と言え綺匠の建築を生み出した(明治村にある安田銀行、金沢市にある旧金沢貯蓄銀行など他県にもあるが、いずれも富山資本の銀行である)。最近取り壊しがすすみ、富山県内で三つを数えるのみとなったが、これはその一つ。

表紙	とやま織維フェア
表紙	エッセイ 千田篤
表紙	知事年頭あいさつ
表紙	クロースアップ
P 2	①イメージディレクター懇談会
P 1	②県立中央病院改築工事起工式
表紙	③ズームアップとやま
表紙	④とやま商人道フォーラム
P 6	トピックス
P 8	イベントシナリオコンペ結果発表
P 12	一日部長・一日庁議
P 14	PIN UP TOYAMA
P 16	県庁探訪 水雪対策室
P 18	ふるさとみてるあるき 氷見市
P 20	とやまアラカルト
P 24	県からのお知らせ
	編集後記



みなさんの相談窓口

県政については	消費生活については	交通事故については
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111(代) 31-3131(県民電話)	消費生活センター 富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内 (一般相談は) ☎(0764)32-9233 (金融相談は) ☎(0764)33-3252	富山県交通事故相談所東別館1階 ☎(0764) 31-4111内759
高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411(代)	消費生活センター-高岡支所 高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)25-2777	相談110番 家庭問題・悪質商法・寛 せい刑など、どんな相談 にも応じます。 ☎(0764)42-0110
魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311(代)		シルバー110番 高齢者や家族の心配ごと、 悩みごとに富山県高齢者 総合相談センター 富山市舟橋南町5-14 社会福祉会館内 ☎(0764)41-4110
砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151(代)		

見て・聞いて・県からのホットニュース

テレビ広報	ラジオ広報	新聞広報
TV	RADIO	NEWS PAPER
1/7 富山県立大学学生募集 1/14 今年の新人たち 1/21 今年のスキー場情報 1/28 過去からのメッセージII ~富山の文化財~	●FMとやま 「ふれあいホットライン」 県内各地からホットな話題をク リアなサウンドでおとどけしま す。 毎週月~金曜日 AM9:30~9:35	●北日本、富山、読売、北陸中日 毎月第2土曜日 「県からのお知らせ」 毎月最終土曜日 「みんなの県政」 ●朝日、毎日 毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」

編集後記

★県庁前公園の「スノーアート」の完成も間近。毎日、雪の積もり具合によって変化する造形美をながめながら帰るのが楽しみです。でも、仕事の帰りはお腹がペコペコ。ついでに、夜鳴きそばとか、「いっし焼ききいもおり、焼きいもっ♪」っていうのも通ってくれたらいいんだけどなあ！ (N)

★明けましておめでとうございます。昨年中お世話になった方々には、この場を借りてお礼を申し上げます。一月号の編集後記に登場するのも二回目。時が経つのは早いなと思っていました。氷見の穴倉さんが話されるには「八十年はすぐだったね。穴倉さんから見れば、一年ぐらいいはアツという間なのではないか。(M)

★今年から一九九〇年代突入。また一つ時代の区切がいったなあという感じがします。時代というよくその時代を代表する人物が取り上げられます。例えば、相僕では、七〇年代の北の湖、八〇年代の千代の富士……。これから始まる九〇年代では、文化、芸能、スポーツで富山県人が脚光を浴びる富山県時代になればともうれしく思います。(ひと、とやまアラカルトのネタが増えうれしい)(T)

いま、献血は
GIVE BLOOD SAVE LIFE

はずかしがらず、怖がらず、
20歳のメモリー！



1月05日～2月05日
**はたちの献血
キャンペーン**

20歳、おめでとう。社会人の仲間入りですね。その記念すべきスタートに、献血をなさいませんか。

冬季は特に献血者が少なく、血液が不足しがちです。見知らぬところで誰かのために、自分が役立つ——というもの、おとなになった証なのかもしれませんね。

♥ 献血者全員に血液検査を行っています。献血をして、ついでにご自分の健康チェックもできますよ。

●お問い合せは、赤十字血液センター（☎0764・41・5733）、または県庁薬務課（☎0764・41・1111 内線456）、市町村の担当課へ。